

通学路危険対策箇所一覧

箇所 (地図番号)	点検 実施年	道路名	通学路の状況・危険な理由	対応策
1	H30	羽幌町南4条3丁目(町)	建物の老朽化が進み崩れ落ちる可能性	交通安全指導により、通学において当該道路は通らないこと で対応(ロープ・バリケード設置済み)
2	H30	羽幌町南6条通1・2丁目交差点(道)	横断歩道がない	横断歩道は無いが、視界もよく信号機も付いていること から、現状維持とし、注意喚起により対応
3	H30	羽幌町南4条通(1～6丁目間)(町)	街灯が少なく、歩いていて暗い	メイン通り(国道・6条通・3条通)と比べると暗いが、他の 道路と比べて明らかに暗い訳ではないことから、現状維持と し、注意喚起により対応
4	H30	羽幌町南1条通と港町6丁目交差点(町)	過去に事故があった	過去に事故があった箇所であるが、見通しも良く特別危険な 箇所ではないことから、現状維持とし、注意喚起により対応
5	H30	羽幌町南6丁目通と国道の交差点(国×町)	交通量が多いが信号機が無く危険	過去に対策の一つとして照明を増加した経緯あり。坂道の途 中であるため、信号機を付けると大型車両が登れなくなり、 渋滞が起き、事故のリスクが高まる等の理由から信号機の設 置は難しいとのことから、対策としては、児童生徒への注意 喚起と交通安全指導で対応
6	R3	羽幌町南3条通と南2丁目通の交差点(町)	車通りが多い交差点だが、信号機が無い	車通りは多いが、既に横断歩道が設置されており、現状維持 とし、児童生徒への注意喚起と交通安全指導で対応
7	R3	羽幌町南3条通と南5丁目通交差点(町)	交通量多いが、横断歩道が無い	隣接横断歩道を利用することで、危険性は排除されること から、注意喚起用シートの設置と交通安全指導で対応
8	R3	南4条通～相合橋への交差点(町)	川沿いの抜け道で、左右の見通しが悪い	交通量が少ないことから、現状維持とし、児童生徒への注意 喚起と交通安全指導で対応

通学路危険対策箇所図

令和4年3月現在

